

伊賀市上野西部 公民館だより



第91号

平成22年11月15日

編集発行:上野西部公民館

所在地:伊賀市上野福居町

TEL・fax 0595-23-9779

上野西部地区の人口 世帯数 1,570 人口 3,609人(内男 1,728・女 1,881) 22.10.31 現在



上野天神祭

今年は天候に恵まれず 宵宮祭と足揃えの儀はかろうじて雨は降らなかったが 24日夕方より25日朝にかけて無情の雨となり 本祭巡行は東町出発となり籤あらため儀の後には順次散会となり残念な祭となりました。



水引前幕初披露(西町)

2010 忍者の里
伊賀上野

シティマラソン

お願い

当西部地区は 大会の中心地域で約 2,500 名のランナーが走り抜けます 走路の交通規制に協力して走路への車の乗り入れや駐車はしないで下さい。ランナーの走行時には 盛大な声援をお願いします。

走路図・規制内容は “広報いが市” 11/15号をご覧ください。

もちつき大会

12月5日(日)

午前10時から

場所 上野西部公民館

上野西部地区
住民自治協議会
上野西部公民館

上野天神祭講演会

12月23日(祝)

午後2時から

講師 首藤善樹氏

上野天神祭の歴史について

上野西部公民館
上野文化美術保存会
教育委員会

人権講演会

11月29日(月)

午後7時30分から

場所 上野西部公民館

“暮らしの中の人権”

上野西部地区
人権草の根運動推進会議

詳しくはチラシ等をご覧ください

平成21年度版 消防年報が刊行されました。

一部を紹介します、消防年報は公民館でご覧いただけます。

平成21年中の火災の概要

平成21年中における出火件数は67件で、前年に比べ18件の増加となりました。これは、およそ5.5日に1件の割合で火災が発生したことになります。

火災種別ごとにその構成比をみると、建物火災31件で全火災の46%と半数近くを占めています。次いで、その他火災(道路、空地、土手および河川敷の枯草の火災など)17件で25%、車両火災12件で18%、林野火災7件で11%の順となっています。

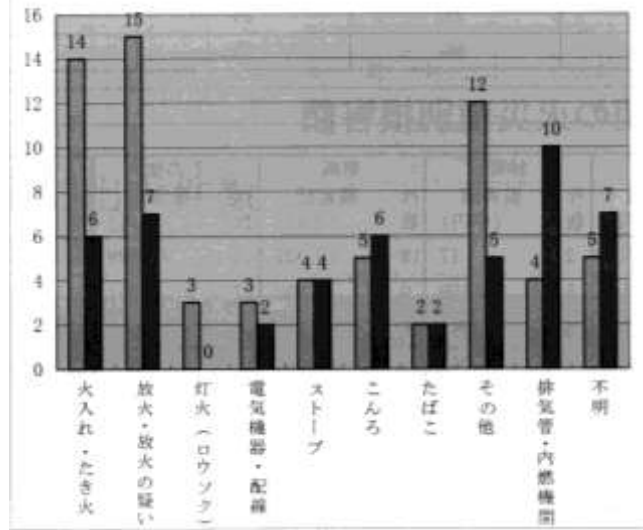
出火原因については、枯草焼きが14件、放火・放火の疑いが11件、こんろと車両の故障・事故などがそれぞれ6件、ストーブが5件の順となっています。

火災による死者は3人でいずれも建物火災で発生し、負傷者は18人で前年に比べ12人増加しています。

火災による損害額は、1億6,123万円で、前年に比べ3,000万円の増加となりました。

建物火災31件のうち、義務化になった住宅用火災警報器を設置していて、警報音により、火災に早く気づき火災による被害を最小限にとどめた奏功事例が1件あります。反面、住宅用火災警報器を設置していれば被害を軽減できたと思われる火災も目立ちます。住宅用火災警報器の設置がまだのご家庭は、早期の設置をお願いします。

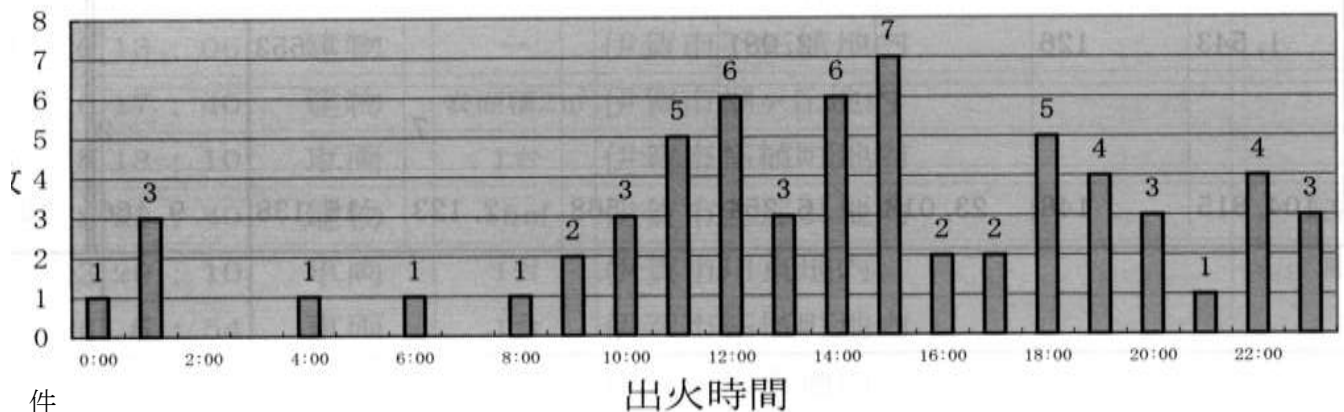
出火原因別件数



平成21年中の上野西部地区の火災

月	日	発生時間	種別	面積等	原因
2	27	4:35	建物	7.5 m ²	電気ストーブ
4	23	—	建物	5.4 m ²	放火の疑い
5	19	8:08	建物	表面積 1 m ²	放火の疑い

時間別出火件数



『消したかな』 あなたを守る 合言葉

健康ウォーキングinなら



大極殿
並びました



大極殿より朱雀門を望む

11月3日(水)
48名(スタッフ含)
の参加を得て行われ
ました。絶好のウォー
キング日和で元気よく
出かけました。春日
大社参拝が明治祭と
の事で御本殿へ

入れない等ハプニング続出でしたが、志賀直哉邸や宝物殿の見学を加えて無事に禰宜道を踏破しました。青空の下での昼食の予定も正倉院展・七五三参り・明治祭と入出が多く車中の食事となりました。午後は平城京跡の1300年祭会場へ、会場内の自由ウォーキングと見学・買い物と健康増進の一日をすごしました。



春日大社南門

第29回『よい食生活をすすめるための集い』



参加者募集!

にんじん西部

ひとあし早い正月料理です



- | | |
|--------|-----------------------------|
| と き※ | 平成22年12月8日(水) 午前10時~午後1時30分 |
| と ころ※ | 上野中町ふれあいプラザ 4階調理室 |
| 対 象 者※ | 上野西部地区 老若男女の方 先着30名 |
| 持 ち 物※ | エプロン・三角巾・手拭・ふきん2枚・筆記用具 |
| 参 加 費※ | 材料代 1,000円 締切り※22年11月30日(水) |
| 申 込 み※ | 大谷 21-0405 谷 21-1798 |

自治会長会・運営委員会 合同会議

11月1日 19時30分より合同会議が開催されました。

- 粗大ごみ処理について
 - 選挙投票区(投票所)について
 - 規約改正審議 ○自主防災について ○その他
 - 地域に関連する状況について 報告
- 上記議事について 報告・審議検討されました。



年輪俳句会 出句

平成二十二年十一月 於上野西部公民館



祭宮伽の灯こぼす白障子

松本ちい

燈籠の少し傾ぎぬ石落の花

谷本まさ子

柿を食ぶ猿や無音なる廢屋

加藤恭子

柞散る墓前の燭を手囲ひに

加藤恭子

雁渡し山車の提灯躍りけり

鳥井節

たばしるや築の落鮎汝の手に

海保貴代二

夜目に照る柚子の金色我が生れ日

出口たみ

日日癒ゆる家柿いきいきと熟れ

出口たみ

夜露濃くけものの寝息閉ざさるる

永井みよ

葺採りの籠に摘みある濃竜胆

西田尚子

木の葉髪しみじみ母に似てきしと

川口登子

枯菊や火の氣失せたる竈に蜘蛛

和田美代子

行く秋を惜しむ抽出し紐からむ

橋本良

町町の山車乾して秋惜しみをり

高橋久美

鯉泳ぐ紅葉映せる城の濠

奥山公世

湫地藏寒露の鷹の山を指す

海保りつ子

迂曲る銚の早鉦山しぐれ

海保りつ子

秋祭幼ナを泣かす渡御の鬼

中森文子

山粧ふ枯るることなき城址の井

橋本千代子

笹子ゐて旭の斑綺羅なす神の森

西田誠